

京都勤労者学園

題字は京都労働学校初代校長、故住谷悦治先生の筆です。

ラポール学園
(公益社団法人京都勤労者学園)

京都市中京区壬生仙念町 30 の 2
ラポール京都 3 階
電話 075(801)5925 FAX 075(812)1508
ホームページ <http://www.labor.or.jp/gakuen>
e-mail gakuen@labor.or.jp
フェイスブック <https://www.facebook.com/kyoto.labor.gakuen>
ツイッター @LaborGakuen

編集・発行 責任者 安井由美子
2018. 8. 15 発行

第八回

園員総会終了報告(通算六十二回)

新旧学園長ご挨拶を2ページから3ページに掲載しています。

第六回園員総会を、六月二十六日午後一時半からラポール京都四階第八会議室で開催しました。

司会の佐々木眞成理事が開会の宣言を行い、議長に吉岡勝氏(京都総評)を、書記に上嶋淑子(当学園職員)を、総会運営委員に安部光司氏(連合京都)、山元幸一氏(京都総評)、赤瀬史理事の三名を選出しました。また、開会にあたり斎藤真緒学園長が挨拶をしました。

議案については、まず、安井専務理事が二〇一七年度の事業報告・決算の提案を行い、続いて山縣哲也理事が監事を代表して監査報告を行い、議長が決算について、議場に諮り満場一致で承認されました。

次に第三号議案定款の変更、第四号議案役員を選任と第五号議案顧問の選任を安井専務理事が提案し、議長はそれらを議場に諮り、それぞれ満場一致で承認されました。(役員一覧は3ページ参照)

続いて斎藤学園長から二〇一八年度事業計画を、安井専務理事から予算、資金調達及び設備投資の見込み

について報告を行いました。最後に学園役員として長きにわたり貢献いただき、この度退任される斎藤真緒氏、赤瀬史氏、井上信治氏、佐々木眞成氏に対し、功労の表彰を行いました。

これを持って総会議事のすべてを終え、総会を終了しました。引き続き、皆様のご臨席のもと、園員交流会を開催し、前学園長斎藤真緒氏による基調講演の後、交流を深めていただきました。



2018年度秋期 京都労働学校・英会話 募集要項

- 受付期間** 9月7日(金)から定員になるまで(先着順)。※電話・Web申込みは9月10日(月)から。3日以内(土日祝日を除く)に、銀行振込又は学園の窓口にて受講料をお支払いください。
- 受付時間** 午前9時~午後8時。(受付初日は10時から) 土曜日は午後5時まで。日曜・祝日はお休み。
- 受講資格** 16歳以上の社会人でしたら、どなたでも受講できます。(全日制の高校生を除く)
※諸事情により担当講師・講義日程の変更が生じる場合があります。また、受講生が少ない場合開講を中止する事もあります。

■詳しくは学園ホームページをご覧ください。 ※ Web 申込み可能!

<http://www.labor.or.jp/gakuen/>

- P 1 第6回(通算62回)園員総会終了報告・2018年度秋期京都労働学校・英会話 募集要項
- P 2・3 京都勤労者学園新旧学園長挨拶・京都府知事・京都市長挨拶
- P 4・5 京都府労働施策・求職者支援訓練報告・公開セミナー
- P 6 府市民教室講座紹介・各講座合格報告・府市民教室作品展報告

学園長就任にあたって



新学園長
寺井 基博
(同志社大学)

去る六月二十六日に開催されました第六回(通算第六十二回)園員総会において理事として選任され、同日の第一回理事会にお

いて斎藤真緒前学園長に代わり新しく学園長に選任されましたので、ひと言「あいさつ」申し上げます。

本学園は一九五七年の創設以来、定款に掲げられた「勤労者の教養と自覚を高めその地位の向上を図る」ことを目的として、労働組合(とりわけローカルセンタール)と大学関係者、そして京都府・京都市という性格を異にする三つの団体が熱意と知恵をもち寄って勤労者教育事業に邁進して参りました。こうした事業体は国内において稀有な存在であり、半世紀を超えて「官」でも「私」でもない「公」(パブリック)の概念を体現した組織形態であつて、京都が誇るべき財産であるとし上げます。

いえます。

具体的な事業活動として、京都市との協同事業として夜間に開催される「京都労働学校」と京都府の協力を得て労働組合や一般の方を対象とした無料の「公開セミナー」、昼間の「府市民教室文化教養講座」などの中核的な教育事業に加え、近年では「求職者支援訓練事業」の開催、労働組合およびその他勤労者福祉推進団体等との協働による「出張講座」や「提携講座」の提供、高校生や大学生を対象にキャリア教育を提供する「出前授業」といった就労支援事業を拡充し、総合的な勤労者への支援活動を展開してまいります。また、労働組合ローカルセンタールのご協力を得て勤労者への

意識調査を実施し、その調査結果を冊子およびweb上で公開されております。

近年わが国では、働き方改革実現を目指して、非正規労働者の処遇改善や長時間労働の是正、女性の活躍促進等を主要な施策として位置づけ、専ら法制度の整備が急ピッチで進められてきました。いわゆる同一労働同一賃金や三六協定の限度時間の法定化、女性活躍推進法の制定などがその主な内容です。同時に、労使による働き方そのものの見直しも並行して進められつつあります。その見直しの取り組みの過程から、管理職ではない一般従業員に関して、諸外国と日本とはその働き方に大きな違いがあり、外国のモ

ノマネだけでは事態の改善は望めないということが少しずつ明らかになってきました。

本学園としては、最新の学術研究の成果を積極的に発信するとともに、日本企業の就業実態に即した議論を真摯に積み重ねる機会を提供していかなければならないと考えます。関係者の皆さまのご教示を仰ぎながら学園長としてその職責を果すべく努めて参りますので、私共々学園の運営につきまして、皆さまのご指導ならびご鞭撻、そして温かいご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成三十年六月二十六日

学園長退任にあたり



斎藤 真緒
(立命館大学)

このたび、六月二十六日に開催されました第六回(通算第六十二回)園員総会をもちまして学園長を退任することになりましたので、みなさまに一言「あいさつ申

し上げます。

在任中は、大変多くの方々にお世話になりました。何よりも一番大きかったのは、学園長の任期中、ラポール学園は、創立六十周年を迎えたことです。「京都で、働き、生き、学び続けるために」をスローガンとして、さまざまなイベントを開催しました。創立六十周年記念式典や記念シンポジウムを開催し、多くの方々に参加いただきました。

働き方改革関連法が成立し、私たちの働き方・暮らし方は、大きな岐路を迎えています。ラポール学園が掲げている「ワーク・ライフ・バランス」という観点から見たときに、私たちの働き方・暮らし

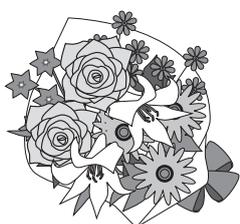
し方を大きく左右する社会課題があります。育児、介護、看護といった「ケア」の問題です。これまでケアは、主に私生活としての「ライフ」の領域と関連づけられてきましたが、今は、「ワーク」の領域でも、ケアの問題が、個人的事情としては片づけられないほど、広がってきています。介護を契機に離職し、社会との接点が少なくなってしまうと、介護終了後も、再就職のための求職活動すらできず、孤立してしまう「ミッシングワーカー」が、四十代五十代では、失業者を上回っているという現実があります。ケアを担う人にとっても、仕事を継続することは、単に経済的基盤の確保という

点だけではなく、精神的健康という観点からも重要であることが明らかになっていきます。人生百年時代を迎えるにあたって、仕事キャリアの多様化だけではなく、ケアにかかわるキャリアや仕事キャリアとのバランスは、ますます重要なテーマになっていくと考えられます。

本学園でも、近年、がんと仕事の両立、介護と仕事の両立など、ワークとケアにかかわる講座や企画が増えていきます。今後も、こうした最先端の社会課題を先取りしながら、教育を通じて多くの勤労者、市民・府民の方々と共に考えていくための重要なプラットフォームとしての先駆的な役

割を果たしようと確信しています。新しい十年に向けた第一歩を踏み出した本学園ですが、皆様におかれましては、今後とも、ご指導、ご鞭撻、そして温かいご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成三十年六月二十六日



祝辞



京都府知事

西脇 隆俊

今日は、公益社団法人京都勤労者学園の第六回園員総会が、このように盛大に開催されましたことを、心からお祝い申し上げますとともに、平素から京都府政の推進に格別の御理解と御協力を賜

祝辞



京都市長

門川 大作

公益社団法人京都勤労者学園の第六回（通算六十二回）園員総会が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

園員の皆様には、日ごろから、京都市政の推進に格別の御理解

り、厚く感謝を申し上げます。

京都勤労者学園は、昭和三十三年に創立されて以来、半世紀以上にわたり、労働法制の知識や就業する上での自覚など幅広い勤労者教育を推進し、勤労者としての地位の向上を図ることに大きく貢献されており、これまでの歴代役員の皆様や講師の先生方をはじめ、事務局、園員の皆様方の多大な御尽力に対しまして、深く敬意を表する次第です。

また、貴学園には勤労者教育のほか、若年者の離職防止を図るため、NPO法人との連携のもと、就職を控えた高校生や大学生を対象に、出前授業を実施していただいているところであり改めて感謝申し上げます。

と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

京都勤労者学園におかれましては、昭和三十三年の設立以来、永きにわたり、勤労者の皆様への様々な学習の機会の提供を通じて、勤労者の生活の安定や社会的地位の向上に大きな役割を果たしてこられ、昨年、節目となる設立六十周年を迎えられたところで、本市との共催による京都労働学校では、労働法や経理、メンタルケア、英会話など、勤労者のスキル習得やキャリア形成、真のワーク・ライフ・バランスの実現等、多様なニーズに対応した講座の充実に努めていただいております。

斎藤真緒学園長をはじめ関係役員の皆様や講師の先生方、そし

さて、我が国の景気は、緩やかに回復基調が続いているとされておりますが、府内の中小企業や生活者、労働者にはその実感がまだまだわからない状況にあります。

そのような中、京都府の平成二十九年年度の有効求人倍率は過去最高水準の1.53倍となるなど高い水準で推移しておりますが、若者の早期離職傾向の拡大や業種や地域を問わず人手不足が一段と深刻化するなど、様々な課題も現れております。

このため、京都府におきましては、中小企業の危機的な人手不足に対応するため、経済界と行政機関が連携し、京都府中小企業人材確保推進機構を設立、オール京都体制で人手不足対策を進めると

て事務局職員の皆様の多大なる御尽力に対しまして、心から敬意を表しますとともに、この場をお借りしまして、深く感謝申し上げます。

また、「公開セミナー」や求職者支援訓練事業など、勤労者のニーズに沿ったテーマでの事業を展開されており、今後とも皆様の果される役割はますます重要になってくるものと確信しております。本市におきましては、文化を基軸に人づくり、観光、福祉などあらゆる政策分野を融合しながら施策を展開し、「住んでよし、訪れてよし」の魅力あるまちづくり

に全力を傾けてまいりますので、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

ともに、就労・奨学金返済一体型支援事業や働き方改革の推進などの施策を展開しているところ

です。今後とも、京都市をはじめ府内市町村や関係機関・関係団体としっかりと連携し、府民の皆様が安心して暮らせる京都を築いてまいりたいと考えておりますので、皆様方の御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに当たり、京都勤労者学園の今後ますますの御発展と、本日御参集の皆様方の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉といたします。

平成三十年六月二十六日

最後になりましたが、斎藤真緒学園長が本日をおもちまして、学園長の任期を終えられると伺っております。

長きにわたり学園を支えてくださったことに心から敬意を表するとともに、今後も引き続き、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人京都勤労者学園が、勤労者をはじめ多くの市民のための教育機関として、今後ますます発展されますこと並びに本日御参集の皆様方の一層の御活躍、御多幸を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

平成三十年六月二十六日

二〇一八年度 役員一覧

- 学園長 寺井 基博(同志社大学)
- 専務理事 安井由美子(京都勤労者学園)
- 理事 小畑 史子(京都大学)
- 杉山 雅人()
- 上田 達子(同志社大学)
- 佐藤 敬二(立命館大学)
- 富永 京子()
- 木下 秀雄(龍谷大学)
- 小西 一実(連合京都)
- 大田 光晴()
- 戸田 厚子()
- 坂田 政春(京都総評)
- 福島 功()
- 中西多鶴子(京都府)
- 中西 朋子(京都市)
- 監事 木村 守(税理士)
- 大西 芳秀(連合京都)
- 山縣 哲也(京都総評)
- 顧問 西脇 隆俊(京都府知事)
- 門川 大作(京都市長)
- 望田 幸男(同志社大学)
- 三村 義夫(元学園専務理事)
- 菊池 光造(名誉教授)
- 二場 邦彦(立命館大学)
- 西井 正弘(京都大学)
- 宮川 治(元JAM)
- 千田 忠男(同志社大学)
- 西村健一郎(京都大学)
- 吉田美喜夫(立命館総長)
- 田中 行夫(元学園専務理事)
- 佐々木真成(合同維持労働組合 執行委員長)

京都府労働施策紹介⑰

京都府がブラックバイト相談窓口を開設

京都府 労働・雇用政策課

京都府では、ブラックバイトに悩む学生の皆さんが気軽に相談できるよう、去る4月2日、京都府労働相談所にブラックバイト相談窓口を開設しました。相談員が電話や来所での相談に応じるほか、メールでの相談も受け付けています。

学生は社会人に比べ働いた経験が少ないので、アルバイト先でトラブルに巻き込まれやすく、学生を対象に実施したアンケートでは、アルバイト経験者の6人に1人が「何らかのトラブルを経験した」、トラブルを経験した学生の5人に1人は「誰にも相談しなかった」と回答しています。

アンケートでは、公的な相談機関が知られていなかったことも明らかになったことから、学生にも分かりやすく、気軽に相談できるよう、窓口を設けました。

(アンケート結果の詳細はこちらから <http://www.pref.kyoto.jp/rosei/news/press/2018/3/ankeito.html>)

《ブラックバイト相談窓口の概要》

1 相談内容等

- アルバイト先での労働条件や人間関係等の様々なトラブルの相談
- 労働法の説明、解決機関の紹介、アルバイト先と話し合う方法に関するアドバイスなど、学生にもわかりやすく助言<相談例>
- 「アルバイトに年次有給休暇はない」と言われた。
- 相談なく一方的にシフトを変更された。
- 仕事中にうっかり食器を割ってしまったら、弁償するように言われた。
- 次の人を紹介するまで、やめられない。
- 勤務時間を延長されて、勉強と両立できない。
- アルバイト先であいさつしても、みんなに無視される。

2 相談時間

- 月～金曜日 9:00～13:00 / 14:00～21:00
 - 土曜日 9:00～13:00 / 14:00～17:00
- ※日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く

3 相談方法

- 電話 0120-786-604 (京都府内限定フリーダイヤル) 又は 075-661-3253
- 来所 予約不要。※ただし、17:00～21:00は要予約(電話で予約受付)
(京都市南区新町通九条下ル 京都テルサ西館3階)
- メール <http://www.pref.kyoto.jp/rosei/14600009.html> から相談可能

お問合せ 京都府 労働・雇用政策課 電話 075-414-5082

春の公開 セミナー 実施報告

「2018年問題」で有期・派遣の何が変わる？

～「無期転換ルール」と「派遣の3年ルール」について知っておきたいこと～



今回は、弁護士の伊山正和さんを講師にお招きし、「二〇一八問題」をテーマに開催しました(三月十五日(木))。有期雇用契約が五年を超えた場合に無期への転換が可能になる「無期転換ルール」、派遣社員が同一の派遣先で働くことができる期間が最長三年になる「派遣の三年ルール」いずれも今年から適用される方が出てきます。不安に感じている方も多いのではと、このテーマを選びました。また、今回は講演だけでなく、聴講者に質問用紙を配布する形で、セミナー後半を質疑応答に充てたところ、予想以上にたくさん質問が集まりました。講師は制限時間内での対応に苦労されたと思いますが、丁寧にまとめていただき、おかげで問題点が明確になり、アンケートでも大変好評でした。

労働セミナーのご案内

大丈夫？

これからの年金・医療・介護保険

本学園とNPOあったかサポートの協働事業として、年金・医療・介護保険制度について学び考えるセミナーを開催します。

ふるってご参加ください。

1 基礎から学ぶ日本の社会保障制度の全体像

日時 2018年9月12日(水) 午後6時30分から8時30分
講師 木村 千代子(社会保険労務士)

2 公的年金制度の現状と年金制度改革の行方

日時 2018年9月19日(水) 午後6時30分から8時30分
講師 笹尾 達朗(社会保険労務士)

会場：ラポール学園

申込：NPO法人あったかサポート 又は ラポール学園窓口 FAX 075-352-2646

メール：attaka-support@r6.dion.ne.jp

受講者の住所・氏名・年齢・電話番号・参加セミナー名とセミナー番号をお知らせください。

問合せ：TEL 075-352-2640 (NPO法人あったかサポート)

資料代：各回500円(資料代含む)

主催：公益社団法人京都勤労者学園 NPO法人あったかサポート



求職者支援訓練事業

平成二十九年十月開講コース

簿記検定合格率二級
九〇%、三級八三%
と高い合格率を残す。

十月コースの受講生は、熱心に訓練に励み、特に簿記の科目については、正規の六時間の講義を終えても、一時間の質疑応答時間もフルに活用し、受験に向けての学習をされました。

その熱意により、訓練の途中にもかかわらず、十一月に実施された簿記検定において、十一名の方が三級を受験をされ、九名の方が合格されました。また、訓練終了後の二月の検定試験においても、十名の方が二級を受験され、九名の方が合格されています。

雇用保険適用就職率

七五%を達成

こうした成果は、就職活動にも現れ、報告義務のある三ヶ月以内に就職された方は、十二名中九名で、七五%の就職率でした。

なお、三ヶ月経過後も2名の方から就職したとの報告がありました。

学園事務局・府市民教室からのお知らせ

京都労働学校・府市民教室

実用ペン字教室検定結果報告

今年1月と6月に実施された硬筆・毛筆書写検定試験において下記の合格者がありました。

平成29年度第3回：1月28日(日)

京都労働学校から3級1名

府市民教室から1級1名(優秀賞受賞)

平成30年度第1回：6月17日(日)

労働学校から3級1名・準2級1名・2級1名

2級(理論のみ)1名

団体園員の皆さんへ

・・・出張講座をご利用ください・・・

学園では、労働者の学習機会を拡大するため、労働組合等と協力して出張講座を行っています。年1回、団体園員の実施される講座に学園からも参画し、実施経費として3万円を負担いたします。

また、講座の企画、講師の斡旋なども行っていますのでご相談ください。申込書は学園HPからダウンロードできます。

府市民教室 水墨画教室

日本南画院展受講生受賞報告

水墨画教室受講生・作品展のご案内

今年も圭風展が下記のとおり開催されます。西尾圭子先生のご指導のもと、受講者の力作が出品されます。ぜひお出かけください。

開催期間：9月21日(金)～25日(火)

開催時間：午前11時～午後6時

(※初日は午後1時から、
最終日は5時まで)

会場：ギャラリー テイクツー
中京区御幸町通り御池上る
亀屋町 カーサ御幸1階

今年の南画院展一部に川俣正人さん、二部に長谷川進さん、松尾千賀子さんが入選されました。



「タコのクラークン」
川俣 正人



「溪流」
松尾 千賀子



「近江の朝」
長谷川 進

2018年
8月～10月
の予定

8月中の営業時間 平日の営業は午前9時～5時まで、土曜・日曜・祝日はお休み。

8月2日 2018年度第2期府市民教室・9月パソコン教室申込開始。

9月7日 2018年度秋期労働学校・英会話申込開始。※10日から電話・WEB申込開始。

10月中旬 2018年度秋期労働学校・英会話授業開始。

ラポール学園の講座をチェック！⑤ 次期のお申込は11月5日(月)からです。

からだのメンテナンスしてますか？

健康づくり はじめの1歩

今回のテーマ
筋トレ
～貯筋をして
強く健やかに～

テレビや雑誌などでも、運動、栄養、口腔、休養など、日々たくさんの健康情報が発信されています。本講座では多くの情報から、ご自身の体調・体質に合った「健康づくり」を見つけるお手伝いをします。健康づくりのコツを5回にわたり、ゆったり学習、体感し、日常生活に取り入れる工夫などを紹介していきます。仲間と楽しく健康づくりの輪を広げましょう。

講師：山本 孝 (フィットネス企画Q代表 健康運動指導士)

受講料：5回 6,750円 (資料代含む)

曜日・時間：月1回 第3木曜日(祝日は休講) 午前10時～12時
11/15、12/20、1/17、2/21、4/18

持参品

筆記用具・フェイスタオル・水分補給の飲み物(水またはお茶)、服装はズボン着用、動きやすいもの(更衣室はありません)